

2021年は飛躍の年に

そてつ会理事長 岡 村もも子

あったはずだ。 描いていたのは、オリンピックであり、たく さんの国の人が訪れているにぎやかな様子で 2020年のカウントダウンのころ、思い

蔓延してしまった。 中国では新型肺炎が発生したらしいぞと言っ にいる家族に会うことさえままならない。 入職しても、歓迎会さえ開いていない。県外 はおろか、外食すら制限をしている。新人が たちは、それからずっと我慢している。旅行 ている間に、新型コロナウィルスは世界中に 高齢者や障がい者にサービスを提供する私 ところがどうだ、年明け後しばらくすると

できない日が多い。 なり、外出もせず、ご家族や友人との面会も いる。楽しみにしている行事はほとんどなく 利用者こそ、より多くの我慢を強いられて

我慢しているのは職員だけではない。

の形を作っていかなければならない。 だから、このコロナ禍をやり過ごすのではな く継続できる、満足していただけるサービス 新しい感染症は出てくることは間違いないの を模索している最中である。しかし、今後も そてつ会では、新しい年を迎える前に、放 今はまだ新しい基準でのサービスの在り方

きく飛び立ってくれるであろうと信じている。 ト」であるが、2021年には力をつけ、大 今年は竹山苑の一角で小さく始めた「カラッ

表紙「放課後等デイサービスカラット2020年12月オープン」







竹山苑2	岡村さん家 (居宅介護支援事業所)5
涼松3	ともいき
岡村さん家(通所介護)4	そてつ会の地域貢献6

~立派なトマトができました~

自分たちで育てた トマトの味は格別でした♪



優勝の荒武さん(左) 2位の前村(明)さん(中央)

3位の上野さん(右)













まれていました。 声を出し、身体を動かしながら楽し 苑内で風船バレーを行いました。 利用者の皆さんも「そ~れ!」 3密にならないよう配慮しなが لح

見守った1ヵ月…

と期待を膨らませ、トマトの成長を

早くトマトにならないかな~♪ 「トマトがここから育つんだ~」 中庭にトマトの苗を植えました。

みだくじ抽選会を行い、楽しみまし り週間を行いました。好きな食べ物 利用者の皆さんに少しでも秋祭りの 年は残念ながら新型コロナウイルス を注文したり、飾りつけ、運試しあ 感染症の影響で中止になりました。 雰囲気を味わってもらおうと、 毎年盛大に行われる秋祭りも、 秋祭









思います。 耳を傾け聞き入っていらっしゃいま ときを過ごすことができたのではと 利用者の皆さんにとって心躍るひと ベニ太鼓さんの奏でる演奏に熱心に も良く、 さいました。3密にならないよう、 した。行事や外出など制限がある中、 屋外での演奏となりましたが、 山川ツマベニ太鼓さんがお越し下 利用者の皆さんも山川ツマ 天候

しい学びの形

オンライン研修を実施しました。 多職種の職員が施設内ホールに集 なことから、 市街地へ出かけての集団研修が困 ZOOMを活用した

まり、

新型コロナウィルスの感染拡

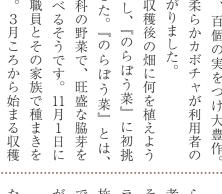
大防止について学びました。

と前向きにとらえ、研鑽に努めてい わりにくいですが、新しい学びの形 うになりました。研修の臨場感は伝 を体験し、「どこにいても学べるんだ」 多人数が同時に研修が受けられるよ る方法でしたが、現在は、施設内で して、職員会議等で他の職員へ伝え コロナ禍前の研修は、一人が出張

秋

食卓へ上がりました。 ほかほか柔らかカボチャが利用者の にかけて、百個の実をつけ大豊作。 春に植えたカボチャは、夏から秋

が楽しみです。 しました。3月ころから始まる収穫 利用者、職員とその家族で種まきを 欠いて食べるそうです。11月1日に 戦しました。『のらぼう菜』とは、 かと思案し、『のらぼう菜』に初挑 アブラナ科の野菜で、旺盛な脇芽を さて、収穫後の畑に何を植えよう



会いたい

られたころは、面会できず、 が活用されました。 でも、顔だけでもと、多くのご家族 施しました。その間、せめて声だけ そこで、5月に200Mによるオン ライン面会、9月に窓越し面会を実 者も寂しい思いで過ごされました。 年度当初、 全国的な感染拡大が見 ご利用

化に対応しながら、ご家族との絆を 止、オンライン面会のみに変更して たが、冬季に入り再び直接面会を中 います。私たちは、今後も状況の変 大切にした支援を行っていきます! 秋口には、面会制限を解除しまし



がんばってます

りました。 現場に配属されました。 格した頑張り屋。基礎研修を経て、 校を卒業と同時に、 今年は、 2人とも、 2人の新卒が仲間に加わ 介護福祉士に合 介護の専門学

様々な行事も中止・縮小される中で よ」とエールを送っています。 姿を見ながら、「必ずいいことある 顔を絶やさず誠実に仕事をしている 1年目を過ごしている2人です。笑 コロナの影響で、歓迎会もできず、





間村さん素(通所介濃)

敬

老

運

動

会

ム、プレゼント贈呈など大いに盛り 茶話会を行った後にビンゴゲ(9月14日~20日実施)

お年寄りを敬い、長寿を祝う機会

を考えていきたいと思います。 として今後も趣向を凝らした出

昼食の楽しいひと時です



おはぎも好評でした

茶話会では長寿を願い、 折り鶴を添えました





パン食い競争!! 「といがなったね」 とお互いににっこり!!





消火器使用訓練に職員と一緒に 利用者様も体験しました。

るよう4日間にわたって実施しまし なるべく多くの利用者が参加でき 利用者の方の体力や特徴に合わ 無理なく楽しめることを一番に

考えています。

防 災 訓 練

10月29日実施

10月11日~15日実施

訓練を行いました。 初期消火・通報・避難誘導等の

きるようになります。 げることによって適切な対応がで ます。訓練を繰り返し、練度を上 ますが、その度に反省点が出てき 限に抑えるため、毎年実施 避難を円滑に行い、 被害を最

ふかした芋を「おいしくなーれー」とつぶしています





ていません)

す。今回は、昔ながらの団子汁とち 私達が今回の担当で~す。 (現在は新型コロナの影響ででき 折、 昼食の準備を一緒に行い

護用箸 のご紹

プーン・フォークを使えば食事は出 とがあります。握力や指の筋力・巧 という動作がうまくできなくなるこ 行えていた『お箸で食事を食べる. しゃることでしょう。 生活習慣で「できるだけお箸で食事 食べることは幼い頃から続けてきた 来ますが、多くの場合お箸で食事を 遺症等要因は様々で、 緻性の低下、 を食べ続けたい」と思う方もいらっ 加齢や疾病・障害等からそれまで 認知症、 脳血管障害後 代わりにス

手・指を使うことが脳の発達を促す 構造の物等色々な種類があります。 ります。画像の様に通常のお箸に近 い形や手の形に馴染んで持ちやすい 『介護用箸』『バネ箸』という物があ そのような場合の選択肢として 近年手と指は第2の脳と呼ばれ

おり、 ということが言われています。 があると言われています。 かな手・指の動きを必要とする『お を使うことが脳に良い刺激を与 在では多くの商品が販売されて リハビリや認知症予防にも効果 切る、ほぐす、 包む等細 摘ま

介護用品を扱うお店や通信販

売でも気軽に購入することが出来ま すが、お困りの場合はお住まいの地 気軽にご相談ください。 センター、居宅介護支援事業所へお 域の介護用品販売店や地域包括支援



介護用箸

さもいき

ともいきの職員が 福祉新聞』に載りました♪

とはない。 大学進学した。社会福祉士の端 くれとして、こんなに嬉しいこ 「社会福祉士になりたい」 と 幼さの残る顔をした甥っ子

をするだけの価値・張り合い、 いて、 りがい』とはだいぶ漠然として 思いながら、やりがいという言 事に当たる際の充足感や手応え、 のとも思う。 葉の意味をぼんやり考える。 このような言葉が並ぶ。 たことがある。その通りだなと がいのある仕事、 福祉の仕事は人間らしいやり 人によりそれぞれ違うも 調べると、その事 と研修で聞

と言われることがよくある。 祉の仕事は大変でしょう、 確

れたからと思う。 やりがいが支えてく れたのは、おそらく りにも私がやってこ も二十年、まがりな こともある。それで かにうまくいかない

相談支援事業所 ともいき

きたい。ありがとう。あなたに こんなにやりがいのある、やり もらう事がある。見返りを求め 会えてよかった。」こんな言葉を 私の方かもしれない。なるほど、 きる。 の有用感や存在意義をも確認で 添う価値ある仕事。支援を通し と最近は思う。人の人生に寄り てはいけないとよく言われるが、 がいをもらえる仕事はない、 て価値と張り合いを得、私自身 ありがたく受け止めて良いのだ 支えてもらっているのは

いる。 共感しあえる日を心待ちにして 子と『やりがい』を語り合い、 何年後になるだろうか。甥っ 思う。



福祉新聞より

場のやりとりで「生



そよ風事業 継続を目標に… 苦難の7年目

子どもたちと直接交流が出来なくなり、 ビデオメッセージやオンラインによる福祉 の授業を行いました。

『優導模擬訓練』や『そよ風ランチ』は中止。しかし、夏休みに子どもたちが考えた標語やポスターの優秀作品は、例年通り街中に掲示、のぼり旗も立てて、『人権』についての啓発活動を行いました。

今年はできることを工夫して取り組み、来 年度へつながる活動ができたと思います。









学習支援事業 新しい展開に

新型コロナの影響で、地元小学校が使えなくなったため、南九州市などと相談して、活動拠点を頴娃保健センターへ移しました。新しい講師陣による、英語やヨガ体操などを学習の合間に取り入れ、楽しく学んでいます。

学習後は、お楽しみのランチ。鹿児島銀行えい支店・石垣支店の職員方が調理ボランティアに来てくださいます。





社会福祉法人そてつ会



- 障害者支援施設 竹 山 苑 鹿児島県指宿市山川福元4856番地1 TEL (0993) 35-2131
- 相談支援事業所 ともいき 鹿児島県指宿市山川福元4856番地1 TEL (0993) 35-2135
- 放課後等デイサービス カラット 鹿児島県指宿市山川福元4856番地1 TEL 080-9248-4857







- 通所介護事業所 岡村さん家 鹿児島県南九州市頴娃町別府4845番地3 TEL (0993) 38-2840
- 岡村さん家 居宅介護支援事業所 鹿児島県南九州市頴娃町別府4845番地3 TEL (0993) 38-2840

